

第19期開放講座 「水と街道」だより ◇第5回◇

発行：国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局

◇第5回開催概要◇

開催日時：平成30年1月11日(木) 9:30~16:30

内容(場所)：砂防施設見学 (虎溪山山腹工:多治見市) ・ 座談会 (多治見砂防国道事務所)

砂防施設見学 虎溪山山腹工 (多治見市)



虎溪山山腹工は昭和27年に「等高線壕工法」で施工され、国内では3事例しかない日本の砂防史上において希少な工法を見学していただきました。現地では「等高線壕工法」の当時の形跡を見ていただきました。

1班 テーマ:防災問題

「地震」という課題について、問題点と解決に向けているんな対応策について話し合いがされました。

2班 テーマ:環境問題

「道路を美しくするためには？」という課題について、問題点と解決に向けてたくさんの意見が出されました。

3班 テーマ:まちづくり問題

「高齢者に対する支援・援助」についてという難しい課題について、いろんな意見が出されました。なかなか難しい問題です。



第19期開放講座「水と街道」にご参加いただきありがとうございました。平成29年9月よりあつという間の5ヶ月でした。もう終わりかと思うと少し淋しい気持ちになってしまいました。皆さんの意識の高さ、また熱心にお話しを聞いておられる姿がとても印象に残っています。

多治見砂防国道事務所にて
(多治見市小田町)